

初質問も堂々

○：10月の市議選で初当選した山添和良、山崎智之両氏が初登壇した。質問1番手の山崎氏は「緊張した」と言いながらも、地元袖ヶ江地区の浸水対策や工事の振動音対策など

をきつちりと市側に要望。山添氏も、北國新聞の「地鳴り」や記事

記者席

を取り上げながら、教員に課せられた事務処理の省力化の必要性などを訴えた。

山添氏は時にユーモアを交えて教育への情熱を、山崎氏も市議の理想を披歴し、執行部の答弁には物足りないとして再質問する力を入れよう。先輩議員からは「初質問なのに堂々と」と格点を。